第 15 講 【地誌編】東南アジア，南アジア
PART 4 南アジアの自然環境，社会

Chapter 1　南アジアの自然環境

目標
ヒマラヤ山脈の成因について，理解しよう。
南アジア地域の気候の特徴について理解しよう。

1　南アジアの地形

・南アジア北部は**変動帯**で巨大な〔　　　　　　　　〕**山脈**が見られるが，南部の**インド半島**は**安定地域**である。
・インド北東部には〔　　　　　　　　〕**川**がつくった沖積平野の**ヒンドスタン平原**が広がる。国内最大の農業地域で人口密度も高い。

地名	説明
ヒマラヤ山脈	**大陸プレート同士**の衝突によってできた，巨大な〔　　　　　　　　〕。 世界最高峰の〔　　　　　　　　　　〕**山**を含む。火山は見られない。
ガンジス川	インド北部を流れ〔　　　　　　　　〕**湾**に注ぐ。河口は**三角州**。**ヒンドゥー教**では聖なる川とされる。
ヒンドスタン平原	**ガンジス川**が形成する，巨大な**沖積平野**。**少雨**の上流域では〔　　　　〕が，**多雨**の下流域では〔　　〕が栽培される。
デカン高原	安定地域に含まれる高原。**玄武岩**が風化した**レグール**が分布し，〔　　　　〕栽培が行われている。
インダス川	**パキスタン**を流れる**外来河川**。古代文明が発祥した。流域では**綿花**や**小麦**の〔　　　　〕**農業**が行われている。

2　南アジアの気候

・**東部**は広く〔　　　　〕，**西部**は〔　　　　　　〕に属する。

・東部に位置するヒマラヤ山脈の南麓の〔　　　　　　　　〕地方は世界的に見ても多雨地域。水はけの良い丘陵では〔　　〕の栽培が行われている。

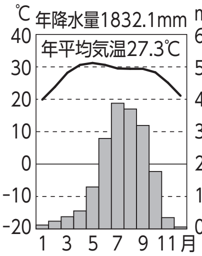
・西部は広く少雨であり，**インド西部**から**パキスタン**にかけては**大インド（タール）砂漠**が広がる。

・西部の沿岸には，一部に**熱帯モンスーン気候**が見られる。

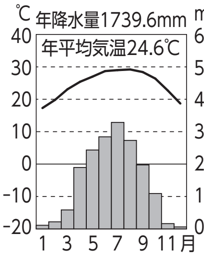
→海洋からの〔　　　　　　〕の影響で，６～９月に極端な**多雨**となる。

都市	気候区分	説明
コルカタ	Aw	高温で雨季と乾季が明瞭。夏にはしばしば**サイクロン**の来襲も。
ゴウハーティ	Cw	**やや冷涼**。コルカタと比較すると，**気温年較差**はやや大きい。
カラチ	BW	**亜熱帯高圧帯の影響下**にあり，強く**乾燥**する。
パナジ	Am	**季節風**の影響で６～９月に**降水が集中**。

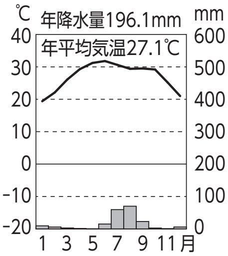
コルカタ



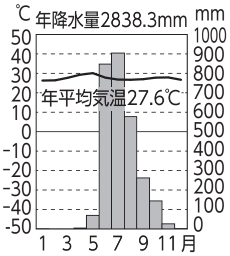
ゴウハーティ



カラチ



パナジ



（コルカタ，ゴウハーティ，カラチは『理科年表』により作成。
パナジは『データブック オブ・ザ・ワールド 2022』により作成）

まとめ

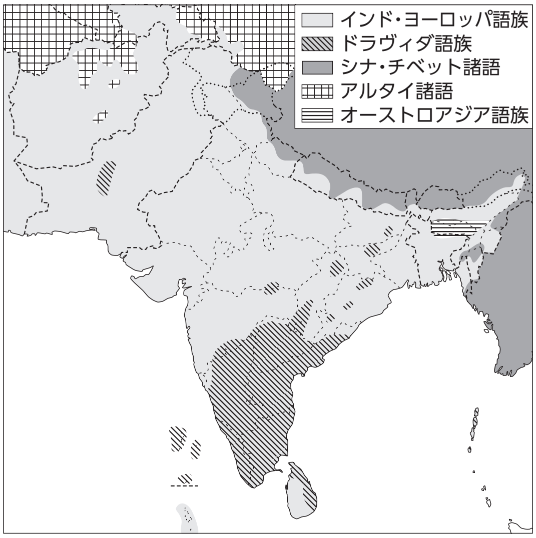
大陸プレートの衝突によって形成された褶曲山脈。火山は分布しない。
東部は熱帯，西部は乾燥帯。西岸の一部に熱帯モンスーン気候が分布する。

Chapter 2　南アジアの社会

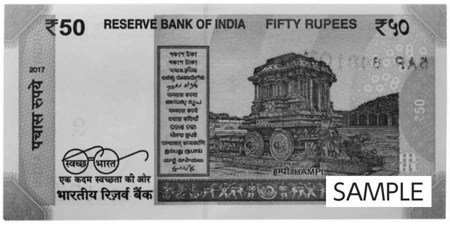
目標
インドの言語政策について，理解しよう。
ヒンドゥー教において，牛はどのような存在だろう。

1　南アジアの言語系統

・古代，**南アジア**地域に住んでいたのは〔　　　　　　　　　　〕系の人々。
・紀元前15世紀頃，北方から**インド・ヨーロッパ系**の言語を使う人々が侵入した。
→**ドラヴィダ系**の人々はインド半島の**南部**へ追いやられ，**北部・中部**は**インド・ヨーロッパ系**の人々の支配下となる。
・現在，南アジアの**北部・中部**で使用される言語は**インド・ヨーロッパ系**が中心であり，**南部**や〔　　　　　　　　　　〕の一部では**ドラヴィダ系**の言語が使用される。
・南アジアには民族固有の多様な言語が存在し，インドの言語数は**数百**ともいわれる。
→インドでは，**州**ごとに**公用語**を決めることができる。
→**連邦公用語**は，使用人口最多の〔　　　　　　　　　　〕語。
→19世紀半ばに全域が**イギリス**の植民地に入ったことにより，広く〔　　　　〕が使用されるため，**英語**は**準公用語**となっている。



南アジアの言語分布



インドの紙幣

2 南アジアの宗教

・南アジアの国々は**宗教**を基盤として構成された国が多く，現在でも**国**と**宗教**に密接な関係がある。

・北部の**カシミール地方**は，インド・パキスタンなどの間で現在に至るまで数次にわたる紛争が発生している。

国	主な宗教
インド	〔　　　　　　　　　　〕教徒が約８割。 しかし現在でも，割合は低いが**ムスリム**も居住する。
パキスタン	〔　　　　　　　　〕が９割を超える。 1971年に**東パキスタン地域**が〔　　　　　　　　　　　　　〕として分離独立した。
バングラデシュ	**ムスリム**が約９割を占める。パキスタンとは民族も言語も異なり，分離独立した。
スリランカ	多数派の〔　　　　　　　　〕人は，主に**上座仏教**を信仰。 インド半島より移った**タミル人**は，主に〔　　　　　　　　〕教を信仰。
ブータン	**チベット仏教**の信者が多い。
ネパール	**ヒンドゥー教**の信者が多い。
モルディブ	**イスラーム**の信者が多い。

3 インドの人々の生活とヒンドゥー教

・**ヒンドゥー教**：古代**バラモン教**から転じ，〔　　　　　　　　　　〕**制**や殺生を嫌う文化など，インドの伝統文化を抱合して発展した。

・現在でもインドでは広く**ヒンドゥー教**が信仰され，それに基づく生活が営まれる。

→〔　　〕を神聖なものと見なし，牛肉は食さない。ただし，**牛乳**や**乳製品**は重要なたんぱく源として利用される。田畑での使役用家畜としても**牛**は重要である。

→**殺生**は避けられ，**菜食主義者**も多い。

→**カースト制**と呼ばれる身分制度に基づいた暮らしが根づいており，職業や婚姻における差別が助長されてきた。現代では憲法で明確に否定されている。

まとめ
各州で公用語を決められる。連邦公用語はヒンディー語，準公用語は英語。
神聖視され牛肉は食されない。使役用や搾乳用としては大いに活用される。

第15講 PART 4　確認問題

1 南アジアの地形について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 南アジアでは，インド半島は安定地域に属する。
② 南アジア北部は変動帯に属し，ヒマラヤ山脈がある。
③ ヒマラヤ山脈は，プレートの衝突によってできた褶曲山脈である。
④ ヒマラヤ山脈はしばしば噴火し，地域に被害をもたらす。

2 南アジアの河川および高原について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① ガンジス川の河口には，三角州が発達している。
② ヒンドスタン平原は，ガンジス川が形成する沖積平野である。
③ インダス川は，パキスタンを流れる外来河川である。
④ デカン高原では，間帯土壌のテラロッサが分布する。

3 インド半島西岸の降水量に，強い影響を与える気候因子はどれか。

① 亜熱帯高圧帯　② 熱帯収束帯
③ 貿易風　④ 季節風

4 カラチの気候区分はどれか。

① 熱帯雨林気候　② サバナ気候
③ ステップ気候　④ 砂漠気候

5 ドラヴィダ系の言語が，使用されている国はどこか。

① バングラデシュ　② スリランカ
③ ネパール　④ パキスタン

6 インドの連邦公用語はどれか。

① 英語　② ヒンディー語
③ ウルドゥー語　④ ベンガル語

7 南アジアの宗教について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① スリランカのシンハラ人は，上座仏教を広く信仰している。
② パキスタンの大半の人々は，イスラームを信仰している。
③ バングラデシュでは，人口の過半数がヒンドゥー教徒である。
④ ネパールでは，ヒンドゥー教徒が最も多い。

8 インドの人々の生活とヒンドゥー教について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 現在でもインドでは，広くヒンドゥー教が信仰されている。
② ヒンドゥー教は，殺生を嫌う文化などインドの伝統文化を抱合して発展した。
③ ヒンドゥー教徒は，牛肉，牛乳，乳製品を食さない。
④ 現在，カースト制に基づく差別は憲法で否定されている。

第 15 講　PART 4　確認問題 解答

1 解答：④　**ヒマラヤ山脈**は変動帯に属するが，大陸プレート同士の衝突によって形成されたため，**火山は見られない**。

2 解答：④　**デカン高原**には玄武岩が分布し，その風化土壌である**レグール**が，主に綿花の栽培に役立てられている。

3 解答：④　インド半島西岸は**季節風**の影響を強く受ける地域。特に夏季は南西の季節風により，大量の降雨が発生する。

4 解答：④　カラチが位置するパキスタン南東部は，亜熱帯高圧帯の影響で**砂漠気候**となる。

5 解答：②　南アジアの北部および中部は，**インド・ヨーロッパ系**の言語域となる。インド南部および**スリランカ**の一部では，**ドラヴィダ系**の言語が使用される。

6 解答：②　インドでは，**ヒンディー語**を連邦公用語，英語を準公用語と定めている。

7 解答：③　**バングラデシュ**では人口の約 9 割が**ムスリム**で，ヒンドゥー教徒は少数派である。

8 解答：③　ヒンドゥー教では牛は神聖な生き物とされるため，ヒンドゥー教徒は**牛肉**を食さないが，**牛乳や乳製品は**貴重なたんぱく源となっている。